

石の島かさおかプロジェクト

第0回「シマヲカナデル」

KASAOKA ART&MUSIC FESTIVAL 2021

主催：かさおかブランド協議会

●「シマヲカナデルー島を奏でる」について

「奏でる」という言葉には音階～和音～調和という意味が含まれており、「シマヲカナデル」は、「関わる全ての人々が発信者である」という想いが込められています。

初めて笠岡諸島を訪れる方々はもちろんのこと、まだ島に訪れたことがない笠岡市民の皆さんにも、「シマヲカナデル」を通じて、笠岡の良さを「笠岡が好きという想い」を抱いていただきたいと思います。

「シマヲカナデル」は今より交流人口や関係人口が増えることで、新しい観光スタイルの創造や笠岡市の活性化につなげることを目的としています。

●出演者

中西圭三、中村耕一、三宅伸治、MAYA MAXX、矢野きよ実、yanokazuki 他

●プレイベントスケジュールについて

11月14～16日、12月12～14日：矢野きよ実さん【無敵プロジェクト】開始

笠岡諸島と児童養護施設・悲眼院、小学校等を訪問し、書道のワークショップ『心の音』を行う。

11月17～21日：中西圭三さん【ぼよん行進曲】演出

笠岡市内の保育園・幼稚園を訪問し、子どもたちと一緒に踊り跳ねる

11月28日～12月3日：MAYA MAXXさんアート制作

北木島の建物に、島を訪れるお客様を迎え入れるようなイラストを描く。

●島を奏でるツアーについて（開催日：2月11日～14日）

フェリーで笠岡諸島【島を奏でるツアー】に出港する。

船内で、音楽&矢野きよ実&MAYA MAXXによるコラボパフォーマンスを行う。

2月11日：伏越港～高島～白石島

2月12日：真鍋島～飛島～六島

2月13日：北木島メイン会場

地元アマチュアバンド等の出演

中西圭三氏、中村耕一氏、三宅伸治氏のスペシャルバンドによるライブ

2月14日：北木島メイン会場

地元アマチュアバンド等の出演

中西圭三氏、中村耕一氏、三宅伸治氏のスペシャルバンドによるライブ → フィナーレへ。



石の島かさおかプロジェクト 第0回「シマヲカナデル」 KASAOKA ART&MUSIC FESTIVAL 2021



矢野きよ実さん【無敵プロジェクト】と一緒に、心の音を奏でましょう！

岡山県笠岡諸島を舞台に、縁のあるミュージシャンやアーティストによる音楽とアートのイベント、『石の島かさおかプロジェクト 第0回「シマヲカナデル」KASAOKA ART&MUSIC FESTIVAL 2021』（2021年2月）を開催します。

そのプレイベントとして【無敵プロジェクト】による、市内子どもたち・諸島の皆様と一緒に書を書く、「書きましょ」（書のワークショップ）を行うこととなりました。

「書きましょ」で書いた皆様の「書」は、北木島・メイン会場で展示します。

是非、一緒に笠岡で「心の音」を奏でましょう。

—— プレイベント開催日程 ——

令和2年11月14日（土） 悲眼院

11月15日（日） 北川小学校・小北中学校

11月16日（月） 今井小学校

※悲眼院・小学校・中学校への直接の取材はご遠慮いただきますよう、お願い致します。

【矢野きよ実・プロフィール】（パーソナリティー・書道家）

名古屋市大須生まれ。15歳で芸能界デビュー。

17歳から始めた書で表現する独特の世界観が注目を集める。

テレビやラジオなど活躍の場を広げ、名古屋弁による軽快なトークが話題に。

ポスター・CM・アーティストのCD題字にも多数書を提供している。

2011年3月11日の震災直後から被災地に入り、子どもたちと「心の声」を聞きながら一緒に書を書く【書きましょ】という支援活動を精力的に行っている。

現在、医療・災害、教育現場、福祉、少年院など、さまざまな分野からの講演依頼に「生きること」「命の大切さ」を伝えている。

- 玄玄書作院常任理事
- 特定非営利活動法人 愛知万博記念災害・救急医療研究会理事
- 名古屋観光文化交流特命大使
- 障害者と市民のつどい実行委員会 名誉実行委員長
- 名古屋小児がん基金 特別顧問
- 幼児虐待のためのシェルター「パオ」を積極的に応援。地元では協議委員を務め防犯活動に貢献。
- 第20回アジア競技大会2026愛知・名古屋スローガン・エンブレム選定委員会選定委員



【無敵プロジェクト】私たちにできることは「忘れないこと・想うこと」

2011年3月11日の震災直後から日本赤十字愛知県代表として視察のため医師団と被災地に入る。名古屋から1800キロ、宮城・岩手・福島の子どもの「心の声」を聞く「書」の授業を行う。「忘れないで」と子どもたちから預かった書を全国で展示する活動は現在100会場を超える。被災地の報道が少なくなった今も被災地の子どもたちの「心」を多くの人々に伝える講演を積極的に行う。NHKヒューマンドキュメンタリー「書は心を開く」がオンエアされ反響を呼ぶ。さらに2016年からは、虐待などの理由で親と暮らせない子どもたちのいる児童養護施設にて書の療法「書きましょ」を行い子どもたちの心の叫びを聴き、講演会などで伝えている。

—「シマヲカナデル」に寄せる想い—

「シマヲカナデル」の発信者はすべての人です。

ミュージシャンは音楽で、アーティストは絵や作品で心を伝えます。

今回の笠岡市の「シマヲカナデル」はそこにいる全ての人が発信して良い場所になると思います。

私は書家です。

お習字はお手本通りに書き方を習い、うまく書けば丸をもらいますが、「書」は今、心の中にある気持ちを筆に託して立って体で書きます。どんな人もどんな子どもたちも心の裡（うち）に秘めた叫びがあります。

この日は漢字でもひらがなでもカタカナでも書き順が違って「はい！書きたいことをどうぞ！」と心の音を出しちゃいます。

言葉は、経験から生まれます。おじいさんやおばあさんになったらやっとなかなかなような言葉を見てきたもの経験したことから子どもたちは書を通して伝えてくれます。心の裡も知ってもらい一緒にひとつの作品が生まれる…

…もしかするとみんなの言葉が歌になるかも…

この際、良いことも悲しみも苦しみもみんなて書いちゃって大きな声で歌いませんか。

2020年の心の音はとても尊い音になると思います。



中西圭三さん【ぼよん行進曲】プレイベント

岡山県出身のミュージシャン 中西圭三さんと子どもたちが一つの音楽で一つになり、その思いを島へつなげるプレイベントを開催いたします。

中西圭三さんが NHK E テレ「おかあさんといっしょ」に提供した『ぼよん行進曲』（作詞作曲：中西圭三）には「大変なことがあるけれど、自分の足のバネを信じて頑張っていこう」というメッセージが込められています。

プレイベント【ぼよん行進曲】は、コロナ禍で疲弊している笠岡を音楽で盛り上げていくこと、笠岡が一つになることを目的とし、陸地部の子ども達と笠岡諸島を音楽を通してつなげることを目指しています。

【中西圭三・プロフィール】



1991 年 3 月「タンジェリンアイズ」(Pioneer LDC)でデビュー

この年、ダンスユニット ZOO に提供したシングル「Choo Choo TRAIN」(2003 年 EXILE によりリメイク)はミリオンヒット。

90 年代のポップダンスシーンを牽引する代表曲となり、第 13 回 JAM 広告音楽大競技会作曲賞を受賞。

翌 1992 年自らの楽曲「Woman」「You and I」が CM タイアップとともにヒット。同年、「Woman」で日本レコード大賞作曲賞を受賞。第 31 回紅白歌合戦へ出場。最近では NHK「おかあさんといっしょ」月の歌として好評を博した「ぼよん行進曲」や「まんまるスマイル」の制作、「ばわわっふたいそう」の歌唱等、次世代への作品に多数参加。

社会貢献活動として、児童虐待の啓蒙運動である「オレンジリボン運動」や様々な福祉施設に対するチャリティー活動への参加。

東日本大震災から端を発した日本中の家族を元気にする国づくり「ぼよん共和国プロジェクト」。

地元、岡山「おかやま国際音楽祭」のプロデュースなど地域や国境、さらにはさまざまな境遇を超えた音楽でのコミュニケーションを目指して精力的に活動が続けている。

—プレイベント『ぼよん行進曲』 令和 2 年 11 月 17 日（火）～20 日（金）—

11 月 17 日（火）	11 月 18 日（水）	11 月 19 日（木）	11 月 20 日（金）
富岡幼稚園	吉田保育所	若竹保育園	横江幼稚園
外浦保育所	笠岡幼稚園	今井幼稚園	金浦幼稚園
富岡保育園	笠岡認定こども園	※新山保育所	※城見保育所
青空認定こども園	まや保育園	中央小学校（調整中）	北木西幼稚園
新川保育園	北川保育所		

※保育所・幼稚園では、子どもたちが『ぼよん行進曲』にのせて、歓迎演技をおこないます。

11 月 19 日（木） 新山保育所・パラバルーン 11 月 20 日（金） 城見保育所・鼓笛隊演奏

【市内イベント出演】 ～第 4 回 ミナトの休日～「寒さも楽しいホットな笠岡」の巻

開催日時：令和 2 年 11 月 21 日（土）10 時～16 時

場 所：笠岡諸島交流センター「みなとこばなし」

◆当イベントにて、11 時～中西圭三さんによる【ぼよん行進曲】パフォーマンスを行います。

・保育園・幼稚園への直接の取材はご遠慮いただきますよう、お願い致します。

・保育園・幼稚園以外での【ぼよん行進曲】イベントは、11 月 19 日（木）笠岡市立中央小学校を予定しています。現在調整を行っております。

石の島かさおかプロジェクト 第0回「シマヲカナデル」KASAOKA ART&MUSIC FESTIVAL 2021

令和3年2月11日（木）～2月14日（日）

他 出演アーティスト・プロフィール



中村耕一

1951年 北海道生まれ。

1981年～30年間 JAYWALKとして活動。2013年2月、ソロ・アーティストとしてライブ活動を開始。

盟友・三宅伸治の全面プロデュースによるアルバム『かけがえないもの』を発表。

三宅伸治、高橋 “Jr.”知治、大島賢治、厚見玲衣、梅津和時で Timeless Band を結成。

2016年レイニーウッド vo 中村耕一、2017年以降ソロ活動はもちろん、様々なアーティストと全国でライブを行い、2018年、108本、2019年は年間116本のライブを行う。

“歌うことが幸せだ”と全国をまわる。

三宅伸治

1961年3月8日生まれ。

1987年 MOJO CLUB デビュー。MOJO CLUB 活動休止後はソロ活動とともに数々のミュージシャンとのバンド活動も展開。忌野清志郎 & NICE MIDDLE with NEW BLUE DAY HORNS ではバンマスとして活躍。また清志郎氏との共作で楽曲も多く手掛けた。

最近ではソロ活動に加え「三宅伸治 & the spoonful」、「オーバーオールズ」、自身のイベントをきっかけに鮎川誠氏、友部正人氏と3人で「3KINGS」としてのライブ活動も行う。

2020年11月25日には初のクリスマスアルバム『Rainbow Christmas』をリリース。



MAYA MAXX

愛媛県今治出身。アーティスト。今治応援大使。

1961年生まれ、1985年早稲田大学教育学部卒業、1993年にMAYA MAXXとして活動を開始。個展開催のほかワークショップ活動や絵本の刊行も多数。

2020年春、北海道岩見沢市の美流渡地区に拠点を設ける。

新しいプロジェクト「Luce（ルーチェ）」をスタートさせる。

yanokazuki

1995年生まれ。カブトムシ・ハンミョウ・スパイダー・恐竜…作りたいものをダンボールや紙で作る。

彼の描く絵やダンボールで作った昆虫たちを見たMAYA MAXXがその才能を高く評価、

KAZU MAXXと名付けた。N.Y.に旅立ったMAYA MAXXが2008年2月15日

KAZU MAXXと作品を発表するために、日本に帰国、個展を行う。

2018年 Italy Firenze La Bottega Dell’Arcimboldo 卒業。

現在はyanokazukiとして立体や鉛筆画を制作。展覧会や日本のアーティストのアルバムデザインを手懸けるなど日々作品への旅を続けている。

